

高音質ステレオパワーアンプ組立キット

WP-SSA10W

組立説明書 ver.1



■必要な工具

- ・ハンダごて(20~30W)
- ・ワイヤーストリッパー
- ・マイナスドライバー(刃幅3mm)
- ・ハンダごて台
- ・ピンセット
- ・ニッパー
- ・プラスドライバー(1番)

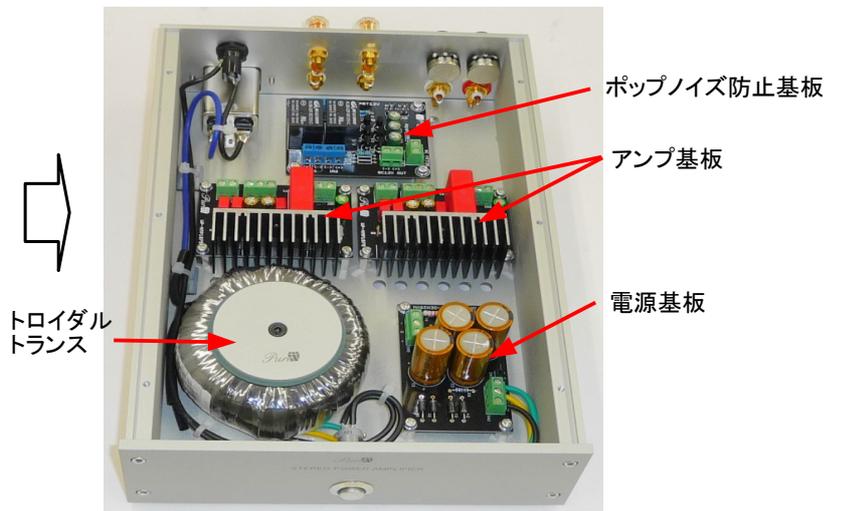
■主な仕様

- ・電源電圧 AC100V(50/60Hz)
- ・出力 8W+8W (8Ω THD10% 1kHz) 5W+5W (8Ω THD 0.05% 1kHz)
- ・入力 ラインレベル 入力インピーダンス・・・10kΩ
- ・外形寸法 幅 184mm 高さ 57mm 奥行き 258mm (突起部含まず)
- ・重量 約 2.8kg

■このキットに含まれるパーツ



ステレオパワーアンプ本体



トップパネル(天板)を外したところ
(すべてのパーツは取付済みです)



ビニル被覆電線
(白)・・・1.5m
(赤)・・・1.5m
(黒)・・・1.5m
(青)・・・1m



QIコネクタ付きケーブル
・・・1本



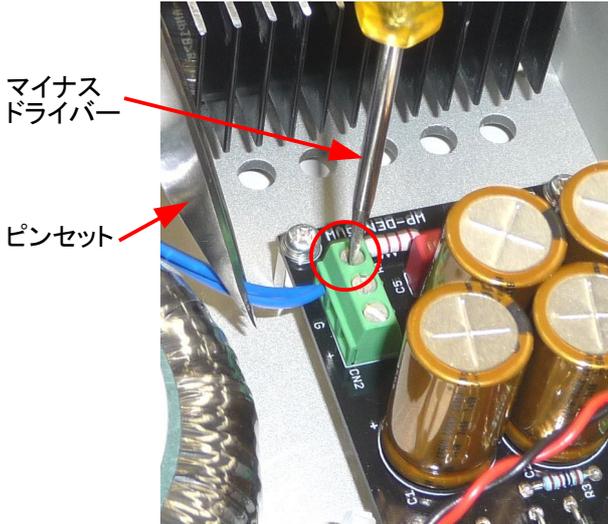
結束バンド・・・2本



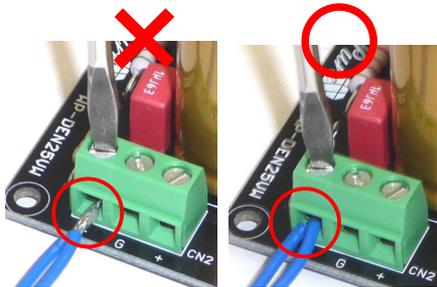
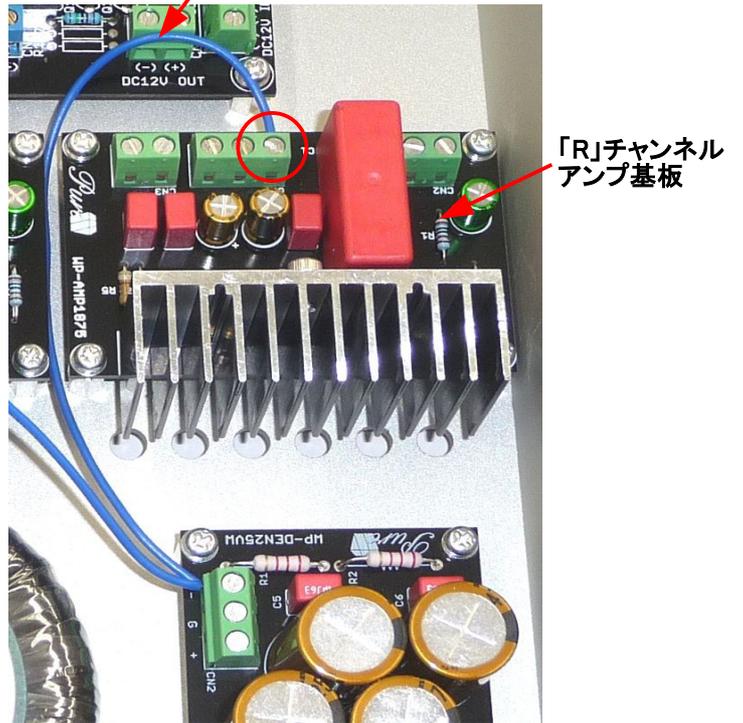
電源ケーブル
・・・1本

④「青」色の電線(DC-15V)の配線をします

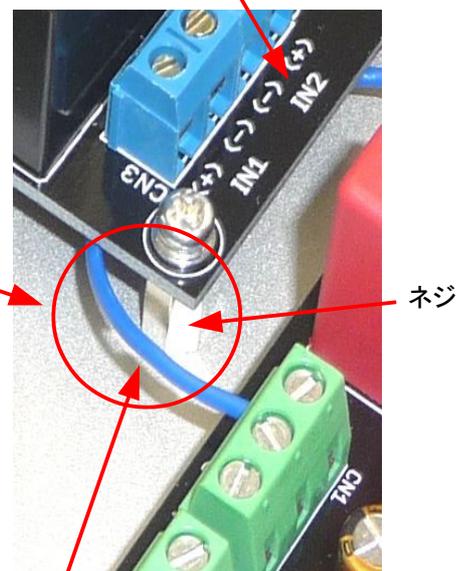
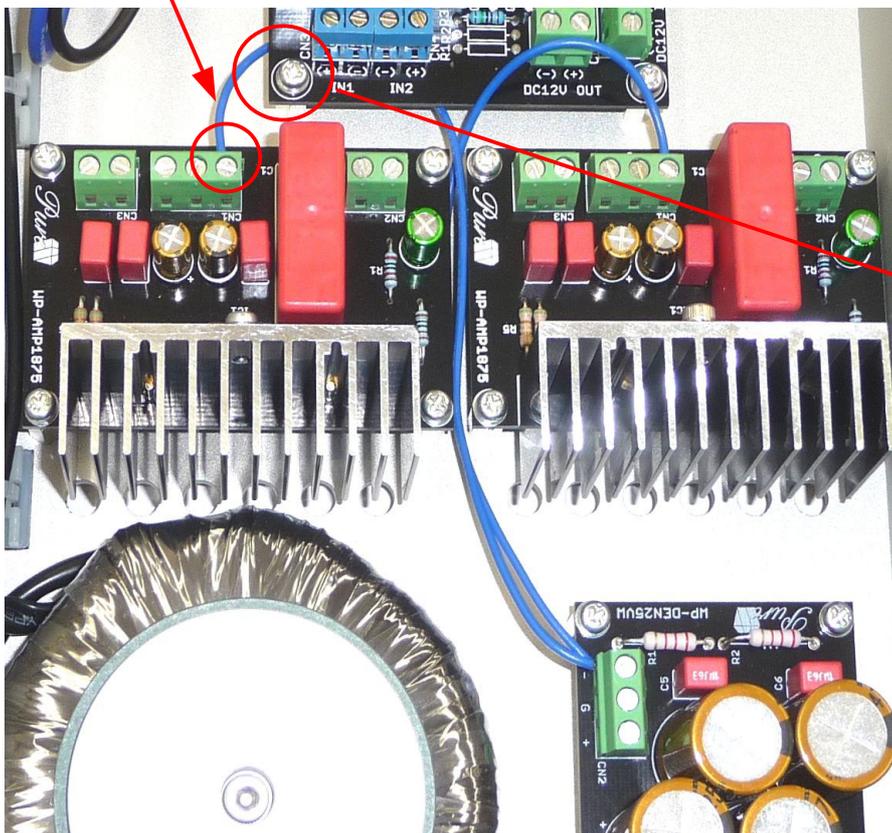
④-1 電源基板の端子にネジ止めます



④-2 「R」チャンネルのアンプ基板に配線します
短い方の電線(長さ160mm)を使用します



④-3 「L」チャンネルのアンプ基板に配線します
長い方の電線(長さ175mm)を使用します



「ポップノイズ防止基板」のネジの後方に電線を通します

他の機器との接続および操作

■フロントパネル・操作説明



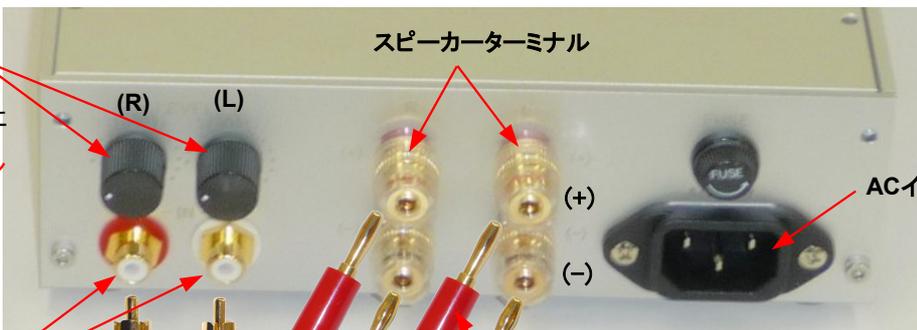
電源スイッチ・・・ボタンを押すとON
もう一度押すとOFF

■リアパネル・他の機器との接続と操作説明

入力レベル調整 ツマミ

使用時は時計方向に
回しきっておきます
・音量調整はプリアン
プもしくはパッシブ
コントローラーで行
います
・(R)(L)の音量差が
あるときはこのツマ
ミでバランス調整し
ます

スピーカーターミナル



RCAジャック (入力端子)

プリアンプもしくは
パッシブコントロー
ラーの出力端子へ

(注意!!)
配線作業は電源スイッチを
OFFにして行ってください

ACプラグ

電源ケーブル(付属) 100Vコンセントへ接続



パッシブコントローラー WP-PC33 (後面)

RCAピンプラグ



パッシブコントローラー WP-PC33 (前面)

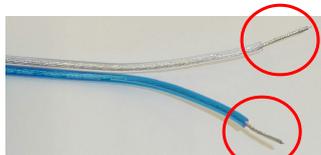
スピーカー(L)

スピーカー(R)

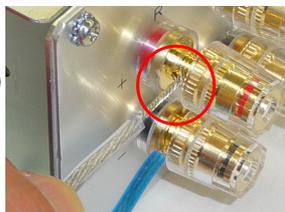


CDプレーヤーなどのライン出力端子へ

バナナプラグを使用せずにスピーカーケーブルを直接接続するときは下図を参考にしてください



スピーカーケーブルの先端の
被覆を約15mmはがします



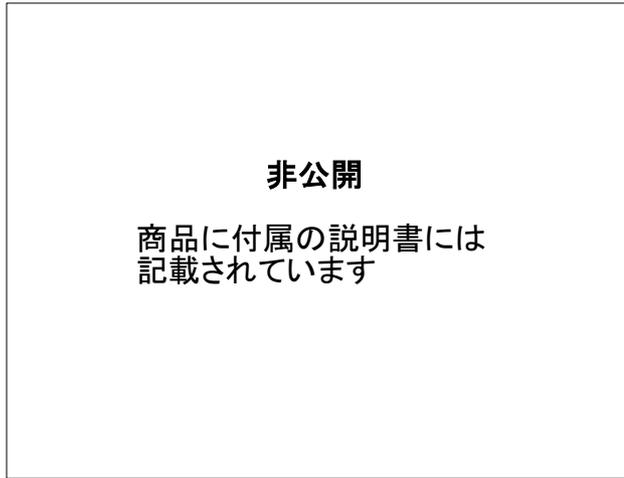
スピーカーターミナルの穴
に通します



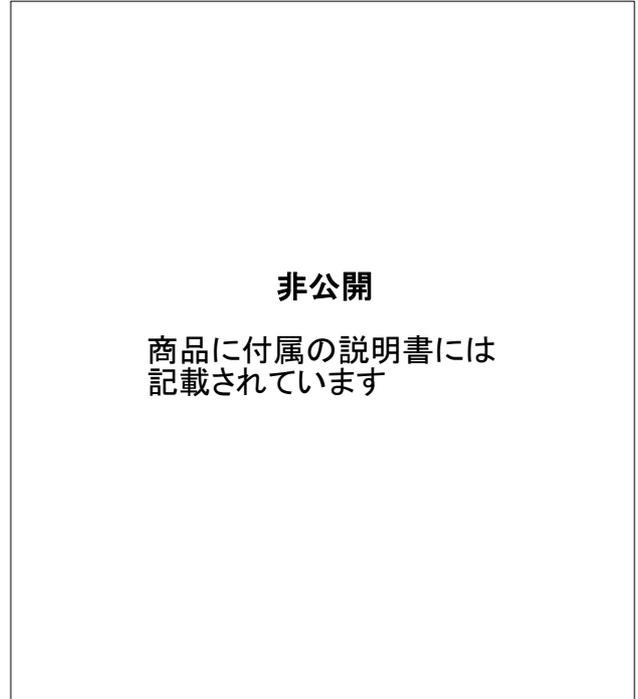
しっかり締め付けて固定
します

回路図と特性グラフ

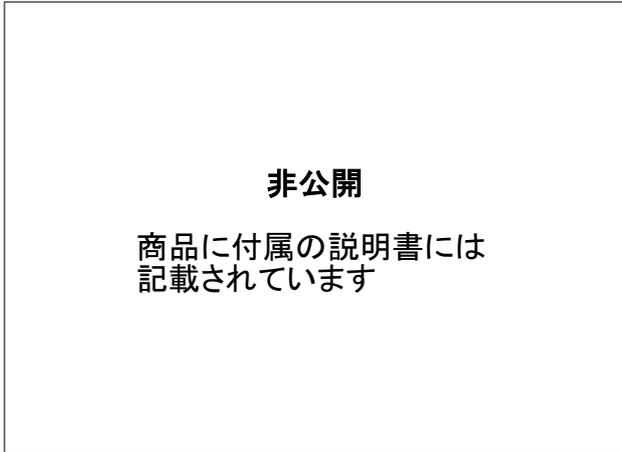
アンプ基板の回路図



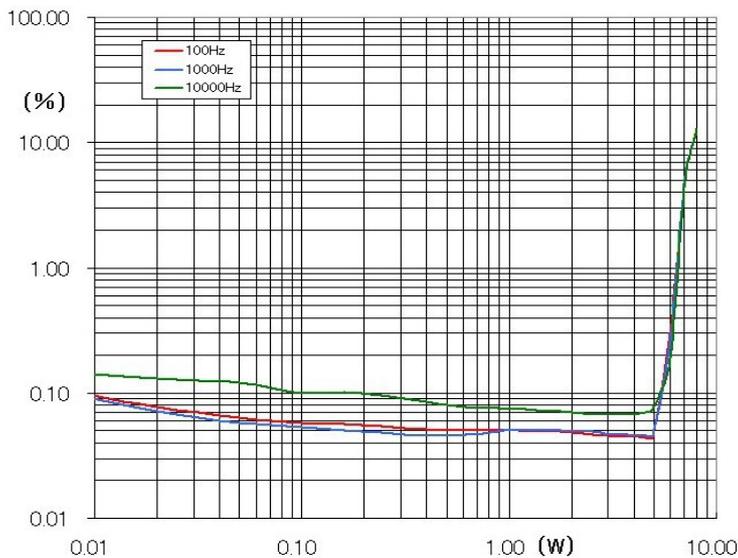
ポップノイズ防止基板の回路図



電源基板の回路図

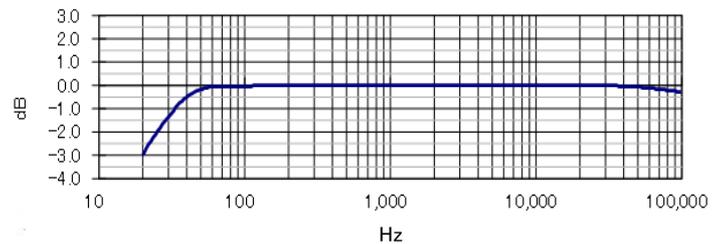


歪率特性 実測グラフ



- ・負荷抵抗 8Ω
- ・最大出力 8W (THD 10% 1kHz)
- ・無歪最大出力 5W (THD 0.05% 1kHz)

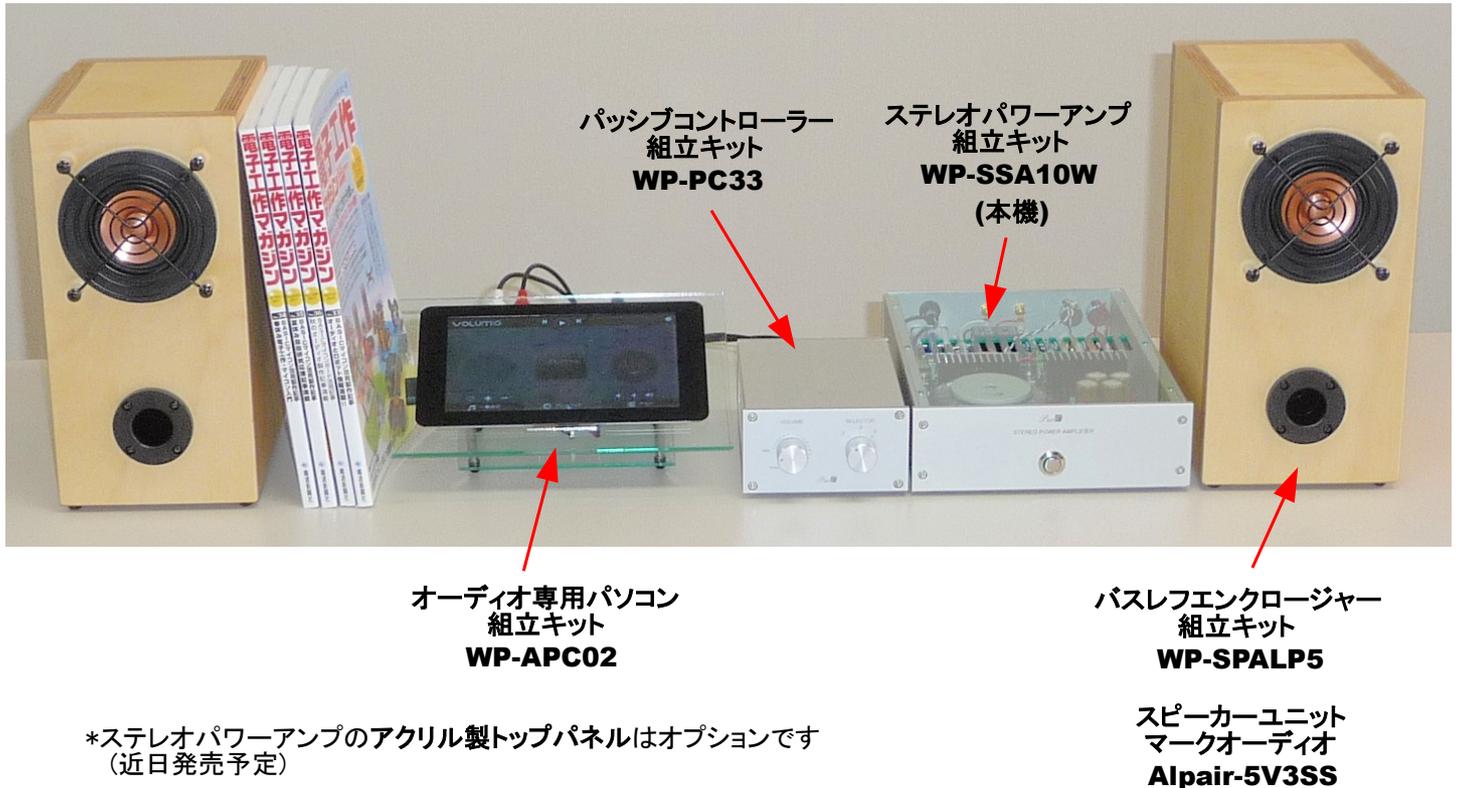
周波数特性 実測グラフ



- ・20Hz~100kHz (-3dB)
- ・負荷抵抗 8Ω
- ・出力 1W

●セッティングの例

マークオーディオ社の最新8cmフルレンジユニットと専用エンクロージャー(ホワイトバーチ合板製)を組み合わせてみました。メタルコーンスピーカーは鮮烈な解像度が特長なのですが、組み合わせるアンプによっては高域が耳につくことがあります。本機(WP-SSA10W)との相性はピッタリで、再生が難しい女性ボーカルも自然な音で楽しめます。コンパクトで高音質なシステムを考えておられる方におすすめです。



■お断り

- ・本製品は組立キットです。作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
 - ・完成品でない製品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。完成後はお客様(組立業者)ご自身の責任のもとでご使用ください。
 - ・本製品は機器への組み込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また本製品に起因する直接、間接の損害につきましての補償には応じられません。
 - ・本製品の組立サポート(組立代行)は承っておりません。
 - ・動作しない場合のチェックや故障修理には対応できません。
- 各基板やトランス、パーツ類は個別販売しておりますのでお客様ご自身で交換ならびに修理をお願いします。

販売元：共立電子産業株式会社 共立プロダクツ事業所

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1

TEL 06-6644-4447 FAX 06-6644-4448